

「文字の一画」麻の布バッグ  
～シルクスクリーン技法による 1 色刷り 2 色刷りの基礎実験～

デザイン学科  
塚原寿子

“One Stroke of Character” Hemp Cloth Bag  
—The Basic Experiment Work of 1 Color Print and 2 Color Print by Silk Screen Technique—

Department of Design  
TSUKAHARA Toshiko

この作品は、東京工芸大学芸術学部デザイン学科 VC コース 3・4 年生を対象にシルクスクリーン技法の講習会を開催した際の、インクの特性による刷りの違いを表現した基礎実験として制作したものである。

制作条件

1. 布素材（麻の布バッグ A3サイズ）を使用する。
2. 水性タイプのクロスミンカラー（透過性インク＝黒・白・カラーと不透過性インク＝金・銀）を使用する。
3. 1 色刷りと 2 色刷りによる制作とする。

実験内容

クロスミンカラー透過性インク＝黒・白・カラーと不透過性インク＝金・銀における

1. #01～04 1 色刷りの表現。
2. #05～08 2 色刷りの重なりによる表現。

デザインコンセプト

1. インクの特性の違いを表現するため、広い刷り面を作り 1 色の刷りと 2 色の刷りの重なり表現の違いがわかるデザイン。
2. カスレ部分の再現性を確認するため、「文字の一画」を書道で手書きすることにより一部にカスレを入れたデザイン。



#01 雅号印「さわ、」より「さ」  
A3 麻の布バッグ  
紅（透過性インク）1色刷り



#02 雅号印「さわ、」より「わ」  
A3 麻の布バッグ  
白（透過性インク）1色刷り



#03 雅号印「さわ、」より「さ」  
A3 麻の布バッグ  
金（不透過性インク）1色刷り



#04 雅号印「さわ、」より「わ」  
A3 麻の布バッグ  
銀（不透過性インク）1色刷り





#05 文字の画「、」（てん）

A3 麻の布バッグ

下版＝金（不透過性インク） 上版＝黒（透過性インク） 2色刷り



#06 文字の画「、」（てん）

A3 麻の布バッグ

下版＝銀（不透過性インク） 上版＝白（透過性インク） 2色刷り



#07 文字の画「ノ」(左はらい)

A3 麻の布バッグ

下版=黄(透過性インク) 上版=黒(透過性インク) 2色刷り



#08 文字の画「ノ」(左はらい)

A3 麻の布バッグ

下版=青(透過性インク) 上版=白(透過性インク) 2色刷り